

AMDA医療支援に謝意

台湾の火災 立法委員3人が訪問



AMDA本部を訪れた台湾の立法委員（左から3人）

台湾・新北市の遊園地に感謝する気持ちを台湾でのイベント中に力づけている。

ラーパウダーに引火し、約500人がやけどをした火災で、医療支援を行った国際医療ボランティアAMDAの本部（岡山市北区伊福町）を31日、台湾の立法委員（国会議員）3人が訪れ、支援への謝意を伝えた。

防災や環境保全などに関する視察のため、来日したのに合わせ、岡山を訪問。一行7人を小池彰和AMDAボランティアセンター長らが出迎え、総社市、福島県相馬市、宮城県気仙沼市の3市長から託された手紙を渡した。手紙には、火災の負傷者へのお見舞いと東日本大震災での支援

（伊丹友香）

一行はその後、岡山

大の森田潔学長を表敬。京都、神戸などを回り、2日に帰国する予定という。